

令和6年度 教育計画						学校番号 7	
四国中央市立妻鳥小学校							
校長名	中廣 七枝	学級数	16 (3)	児童 生徒数	371	教職員数	26

経営の基本方針  
 学校、家庭、地域が一体となって、命を大切にし、自分や相手の良さを認め合える温かな学校づくりを推進する。

学校の教育目標

**素** 気づき、考え、行動するえひなの子を育てる

育てたい子どもの姿

あったか言葉のキャッチボール  
 笑顔いっぱい えひなの子！

考える子(知)

- 「わかる」「できる」「楽しい」授業の推進(授業のUD化・協働的な学び・問題解決学習・ICTの効果的な活用)
- 基礎・基本の確実な定着(個に応じたきめ細かな指導)
- 読書活動の充実

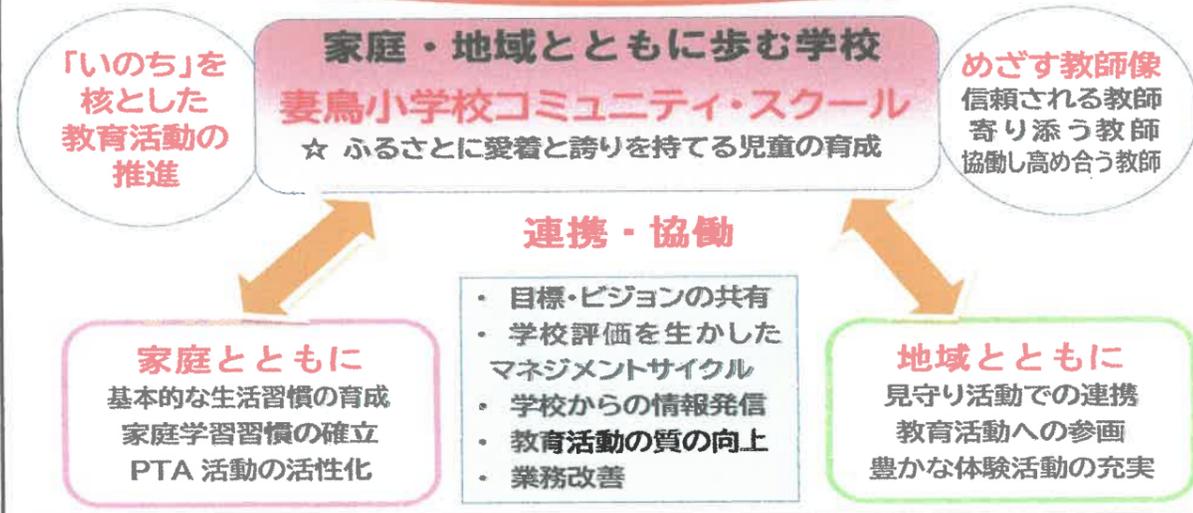
助け合う子(徳)

- 多様性を認め合い、感動を共有できる仲間づくり
- あったか言葉のキャッチボールの行動化
- 生きる力を育む特別支援教育の充実

きたえる子(体)

- 主体的・継続的な体力づくり(ITスタジアム、持久走、縄跳び、外遊びの奨励)
- JRCの精神を基盤にした清掃・奉仕活動の充実
- 基本的な生活習慣の確立(あ・は・は・りつ)
- 早寝・早起き・朝ごはんの奨励

一人一人の命が輝く楽しい学校



重点 目 標	1 豊かな心を育む教育の推進・・・「助け合う子」 ○ 相手の気持ちを考え、多様性を認め合い、感動を共有できる仲間づくり ○ あったか言葉のキャッチボールの行動化 ○ 一人一人の生きる力を育む特別支援教育の充実 ○ 人権尊重の理念を基盤とした人権・同和教育の推進 ○ 豊かな人間性やよりよく生きるための基盤となる道徳性の涵養 2 確かな学力を基盤とした生きる力の育成・・・「考える子」 ○ ICTの効果的な活用や「わかる」「できる」「楽しい」授業の創造 ○ 基礎的・基本的な知識・技能の定着 ○ 主体的・対話的で深い学びの推進と読書活動の充実 ○ 主体的に学習に取り組む態度の育成と家庭学習の習慣化 3 健やかな体を育成する教育の推進・・・「きたえる子」 ○ 主体的・継続的に取り組む体力づくりの推進 ○ JRCの精神を基盤とした清掃・奉仕活動の充実(SDGsの実践) ○ 基本的な生活習慣の確立と早寝・早起き・朝ごはんの奨励 ○ 一人一人に寄り添う生徒指導の推進 4 安全・安心な教育環境の整備 ○ いじめ・不登校への全教職員の共通理解及び未然防止と早期発見、迅速で組織的な対応 ○ 自他の生命を守り、自ら考えて行動する安全教育の推進 5 教職員の働きがいのある魅力的な職場づくり ○ 「ワーク・エンゲージメント(働きがい)」「教職員・児童・保護者間の信頼関係」の視点での働き方改革の推進 ○ 校務負担軽減につなげるICT活用による業務の効率化 ○ 地域人材を活用した学校支援体制の構築 ○ 教職員研修の充実と対話に基づく受講奨励
	1 人的管理 (1) 健康・安全管理の徹底及び綱紀保持・服務規律の厳守 (2) 高め合う教師集団づくりと研修の充実、協働体制の確立 (3) 危機認識・危機管理能力の育成と「報告・連絡・相談」体制の徹底 (4) 働き方改革の推進とワーク・ライフ・バランスの適正化 2 物的管理 (1) 豊かな情操を育む機能的な教育環境の整備と充実 (2) 施設・設備等の安全管理と潜在危険除去による事故防止 (3) 非常変災に備える防災体制と地域と連携した防災管理体制の整備 (4) 地域との連携を密にした学校施設の開放と管理の徹底 3 事務管理 (1) 校務分掌の明確化・平準化と責任・協力体制による確実な遂行 (2) 校務支援システムの効果的な活用による業務改善 (3) 情報の適正な管理・共有と迅速な事務処理 (4) 経理事務の厳正な執行と合理化及び確認の徹底
本校教育の特色	本校は、明治7年、前身である「愛雛(えひな)小学校」として創設され、当時より「地域の宝 えひなの子」として、子どもたちを見守り育てようという温かい意識が根付いている。校区は、国道11号線をはさみ南北に細長く、田園風景を残しながらも、商業施設等の進出により環境は年々変化し続けている。地域は、かねてより教育活動に協力的である。変化の激しい社会をたくましく羽ばたく「えひなの子」の育成のために、学校・家庭・地域の連携・協力を強化し、「いのち」を核とした教育活動を推進する。